



## コロナ禍におけるニューヨーク市の治安

北陸銀行 国際部  
 ニューヨーク駐在員事務所  
 所長 馬場 正樹

2020年3月1日にニューヨーク（以下NY）市で新型コロナウイルスの最初の感染者が出てから、ほぼ1年が経過しました。当初は、中国やヨーロッパが感染の中心地でしたが、あっという間に米国が世界最大の感染国となり、その中でもNY州が全米最悪の感染地域となりました。

NY市では、2020年3月下旬からいわゆるロックダウン（外出制限）となり、飲食店、ホテル、劇場、スポーツクラブなどが軒並みクローズや営業縮小し、国内外からの観光客も激減しました。そのためこうした業界で働いていた人々が職を失い、8月には全米の失業率（8.4%）に比べ、NY州では12.5%、NY市に至っては16%と高い水準となりました。2020年3月以降、NY市だけでも数十万人の人が失業したと言われています。筆者がNYに着任したのは8月の中旬でしたが、それ以降冬場にかけて、月を追うごとに市内の路上に座り込むホームレスの人が増えていったように思います。

こうした中、市内の治安状況は、コロナ前に比べ「格段に悪化した」とは言い切れないものの、下記のような事象が増えている印象があります。

### （1）重犯罪の増加

右表のとおり、NY市内の犯罪発生件数（主要7種類）は、20年前に比べれば半減しており、現在ではNY市は、全米においても比較的 안전한都市になったと言われています。しかし、2020年に関して言えば、全体の犯罪発生件数はコロナ前の2019年とほぼ変わらないものの、殺人や強盗の重犯罪が急増しています。

（参考）

犯罪種類	2000年	2019年	2020年（前年比）
殺人	673	319	468 +46.7%
強姦	2,068	1,755	1,427 -18.7%
窃盗	32,562	13,371	13,106 -2.0%
暴行	25,924	20,698	20,572 -0.6%
強盗	38,352	10,783	15,478 +43.5%
重窃盗	49,631	43,250	35,505 -17.9%
車両盗難	35,442	5,430	9,037 +66.4%
主要7種犯罪合計	184,652	95,606	95,593 0.0%

【NY市警察資料より】

また、銃の発砲事件も増加しており、NY市は未登録の銃器を無処罰かつ有料で買い取るなどし、銃による犯罪減少を図っています。

## (2) 地下鉄・鉄道内での犯罪の増加

2020年秋以降、地下鉄や駅、郊外電車内での事件の報道が目立ちました。

### 【事例】

- ①電車を待っている人が突然ホームから突き落とされた（複数件発生）
  - ②地下鉄の同一路線内で、精神的に障害があると思われる同一人物により、4人の乗客が次々にナイフで刺され、死傷した（被害者はいずれもホームレスの人々）
  - ③郊外電車で、日本人女性が男女二人連れに金品をせびられ、断ると暴行された
- この他にも、電車内や地下鉄駅で発生した大小の事件が日々報道されています。NY市警は、地下鉄駅に配置・パトロールする警官を増やして対応しています。

## (3) ヘイトクライム

トランプ前大統領が、コロナウィルスを当初「チャイナウィルス」と呼んでいたこともあり、アジア系の市民への暴行、いやがらせが頻発するようになりました。主に中国系市民への行為と見られますが、見た目での区別がつかないことから、韓国系市民や在留日本人も被害にあうケースがあります。アジア系アメリカ人同盟（AAF）によれば、2020年中に、約500件のアジア系市民への暴行や態度・言葉での嫌がらせなどのヘイトクライムや差別的事案があったそうです。

### 【在留邦人の被害事例】

- ①日本人ピアニストが、地下鉄駅出口で黒人の若者グループに因縁をつけられ暴行され、重症を負った
- ②在留邦人の夫婦がNY市マンハッタンの地下鉄車内において、挙動不審な人物から殴られて負傷した
- ③市内を歩行中の在留邦人が、傍らを通過した車からタバコの空き箱を投げつけられ、『ニイハオ』と声をかけられ嫌がらせされた

コロナ禍で失業し、突然住む家を失った人々も多く、中には精神を病む人も少なからずいるでしょう。さらに、特に秋以降気温が下がってくるとそうした人々が寝場所を求めて地下鉄の駅や電車の車内に移動してくる傾向があり、地下鉄や駅での犯罪増加につながっているものと思われます。また、行動制限によって抑圧されたストレスを発散しようとする衝動が、重犯罪やヘイトクライムのような排他的行動を助長しているとも考えられます。

今のところNY市内は、普通に街中を歩いている分には特段の危険性は感じませんが、上記の事例のように突然被害を受ける可能性も出てきていることから、少しでも異常を感じたら速やかにその場を離れる、また、交通機関利用時はなるべく駅員や車掌、運転手の目の届く範囲にいる、人気のないホームや車両は避けるなどの注意は必要でしょう。なお、NY市の安全対策情報については、以下の在NY日本総領事館のウェブサイトもご参考願います。( <https://www.ny.us.emb-japan.go.jp/jp/j/index.html> )

現在 NY ではコロナワクチンの接種が進んでおり、状況の改善に希望を持てるようになってきました。一日も早くこれまでの日常が戻ってくることを願ってやみません。

以上

<ご注意> 文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。記載内容については、ご利用者の判断と責任のもと、ご利用くださいますようお願いいたします。

**ほくりく長城会**

**長城メール**

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局

〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F

((株)人材情報センター内)

TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565

E-mail: info@chojo-hokugin.jp